

実践に生きる
発達診断をめざして
発達を学び
子ども理解を深める

教育と保育のための 発達診断セミナー in 高知



日時

2020年1月26日(日) 受付 9:30
10:00~16:30

会場

物部キャンパス(南国市)
高知大学農林海洋科学部

受講料

全障研会員 4,000円
一般 6,000円



発達診断セミナーへのお誘い

白石正久

子どもも障害のある人びとも、「よくなろう」という発達への願い(発達要求)をもって日々を生きています。発達要求は思い通りにならない自己の現実と向きあうことで苦悩となり、周囲には理解できないさまざまな行動となって現れることがあります。

実践は、ときとしてそのような発達要求を見失い、目に見えてできることを増やそうとしたり、「困った行動」を抑制しようとしていたりしています。子どもは、そういった実践に対し、いっそうかたくなに大人を拒絶しようとするでしょう。

全国障害者問題研究会(全障研)は、50年余の実践研究のなかで、子どもや障害のある人びとを発達の主人公として尊重し、その発達要求を理解するための方法を探求してきました。そのひとつが「発達診断」です。

現在、広く使われている「発達テスト」は、「できたーできない」を判別したり、発達年齢や発達指標を算出したりするものです。しかし、そういった指数からは子どもの発達要求やそこにある苦悩を理解することはできません。

私たちは「発達テスト」よりも子どもの生活に近い方法で、そして子どもの精一杯の試行錯誤や失敗の中にも大切な「発達の芽」を見抜く視点で、「発達診断」を創ってきました。しかも、それが実践のなかでの子どもや障害のある人びとの姿と重なるように検討を重ねてきました。

このセミナーが、保育や教育でよりよい子ども理解を願うみなさん、障害の早期発見・対応に携わるみなさん、放課後や就労・地域生活の支援に携わるみなさんの実践の一助になることを願います。

プログラム

■講座1 ■10:00~11:45
1歳半の質的転換期から2歳へ
——発達障害の早期発見と
対応を視野に

河原紀子

かわはら のりこ/共立女子大学



■講座2 ■12:45~14:30
3、4歳の発達の姿
——たくましい自我と自制心の形成

白石正久

しらいし まさひさ/龍谷大学

■講座3 ■14:45~16:30
5、6歳の発達の姿
——学力の基礎とは何かを問いながら

川地亜弥子

かわじ あやこ/神戸大学



本セミナーは『教育と保育のための発達診断』(白石正久・白石恵理子 編著 全障研出版部 A5判 272頁定価(本体2,800円+税))をテキストにしています。同書の執筆陣が講師です。受講者は当日ご持参くださるようお願いしています。



主催 NPO 法人 発達保障研究センター

共催/全国障害者問題研究会・全国障害者問題研究会高知支部

〒169-0051 新宿区西早稲田 2-15-10

西早稲田関口ビル 4F 全障研気付
発達保障研究センター 電話 080-4332-2601